

事業所名	あきよしこよし（児童発達支援）支援プログラム					
法人理念	子どもたちの第2の居場所として遊びを通じて生きる力を育む					
支援方針	日常生活における基本的動作・知識技術を習得し、集団生活に適応できるよう、利用時の身体及び精神の状況・個々の置かれている環境に応じて、適切かつ効果的な指導を行い、支援していく。					
営業時間	平日	11:00～19:00	土・長期休暇	10:00～16:00	送迎実施の有無	あり
支援内容						
本人支援	健康・生活	発達過程に応じ、食事・トイレ・着脱などの生活動作を身に着けることができるようになり、生活リズムの安定につながるようスモールステップで支援する。				
	運動・感覚	衝動性や感覚過敏等の発達特性に配慮しながら、グループ療育での進退を動かす遊びや運動トレーニングなどを取り入れて、行動コントロールや状況理解を高めることができるよう支援する。				
	認知・行動	集中して指示を聞いて実行できる力を受けていけるよう、1日のスケジュールの確認による時間の認知形成、季節の変化への関心などの感性形成のための天気・気温・日付の把握と確認による感覚や数の認知形成など様々な遊びを通して、認知面を高めていけるよう支援する。				
	言語 コミュニケーション	お友達や指導員とのやり取りや絵カード交換式コミュニケーションシステムを活用し、自分の気持ちを表現する力を養い、コミュニケーションスキルの向上を図る。規則正しい生活の中で情緒の安定を図り、語彙力の発達を促していく				
	人間関係 社会性	園外の施設などのお出かけ、集団活動などを通し、あった都段階や第1次反抗期にも配慮しながら、ルールの理解を促したり、気持ちを調整したり、友達との関係を築いたりできるように支援していく。				
家族支援	・日々の連絡帳を通して情報共有を図る・必要に応じて相談・助言を行う。		移行支援	・園や小学校、関係機関と情報連携を図り、進級・進学時に必要な情報を提供する。		
地域支援・地域連携	児童が通う保育園・幼稚園・こども園などと情報連携を図り、共有しながら育ちを支えていく。		職員の質の向上	・施設内の研修に積極的に参加する ・日々のミーティングを怠らず個別支援計画に沿った支援を行う。		
主な行事等	季節行事（制作活動）・夏の水遊び・遠足・お誕生日会・クリスマス会等					